

「ICCヴァラン会長とICC日本委員会会員企業とのラウンドテーブル」

～進化する世界貿易に日本企業に期待すること～

開催報告

一般社団法人国際商業会議所日本委員会（ICC Japan）は、京都で開催された STS フォーラムに参加した ICC 本部会長のフィリップ・ヴァラン氏（仏アレヴァ社、プジョー社などの元会長）を迎え、ラウンドテーブルを開催しました。

ラウンドテーブルでは、ヴァラン会長が、トランプ関税、WTO 改革、気候変動への対応に向けたサステナブルファイナンスやカーボンマーケット、さらには喫緊の課題である貿易のデジタル化など、多岐にわたるテーマについて講演を行い、これらの課題に対して民間企業が国際社会にどのように働きかけるべきか、また日本企業に期待することなどについて見解を示しました。

続いて、ICC 日本委員会の会員企業から各テーマに関連したプレゼンテーションが行われ、参加者間で活発な意見交換がなされました。

日時	2025 年 10 月 7 日（火）15:00- 17:00
開催場所	東京會館 7F アイリスの間
参加者	国際商業会議所日本委員会会員企業
プログラム	● ICC 会長 フィリップ・ヴァラン氏 講演 ● ICC 日本委員会会員企業のプレゼンテーション 株式会社トレードワルツ 代表取締役社長 佐藤 高廣 氏 東京海上日動火災保険株式会社 シニアエキスパート 新谷 哲之介 氏 日本たばこ産業株式会社 国際渉外部長 隈元 隆宏 氏 株式会社サンテック 代表取締役社長 青木 大海 氏 ● 意見交換



講演を行うヴァラン会長（右）



ラウンドテーブルの様様



参加いただいた会員企業の皆様



参加いただいた会員企業の皆様